



津市の獣害対策の取組

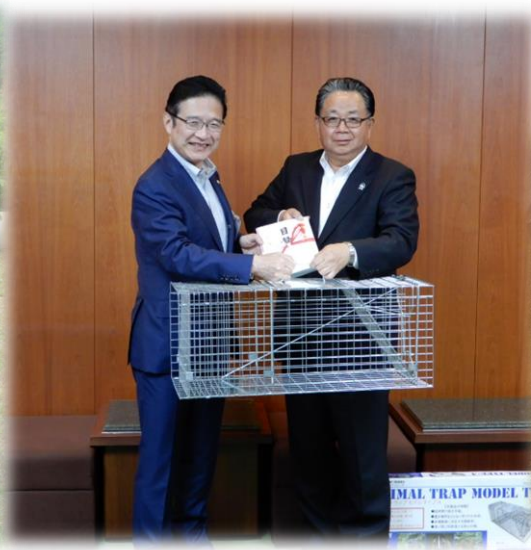
平成30年6月
～Vol.22～

緊急報告

三重中央農業協同組合様から捕獲檻の寄付を受けました



シカ・イノシシ用捕獲檻



市長と三重中央農業協同組合
代表理事組合長 前田孝幸氏



小動物用捕獲檻

三重中央農業協同組合様は、平成元年2月に、一志町農協、美杉村農協、白山町農協、久居市農協が合併し設立されました。

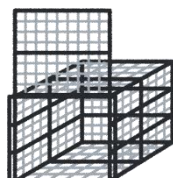
久居、一志、白山、美杉地域を事業区域とし、平成30年3月末現在の組合員数は13,444人で、JA自己改革のもと信念と覚悟を持ち、地域に根ざした協同組合として、農業・地域社会に重要な役割を発揮し、健全な経営を継続し、地域になくてはならないJAを目指し運営されています。

今回、合併30周年を記念して、有害獣捕獲檻(シカ・イノシシ用4基、小動物用8基)を本市へ寄贈していただきました。

昨年の5月には、組合員の農業生産意欲向上と農業所得向上に資するため、また、獣害対策事業の強化を目指して、「津市広域獣害対策連絡協議会」へ参画し、地域と一丸となって獣害対策活動を進めて見えます。

寄贈していただきました捕獲檻は、久居、一志、白山、美杉の各総合支所にシカ・イノシシ用を各1基、小動物用を各2基配備いたしました。上記の写真は、贈呈式の模様とシカ・イノシシ用を榊原町に設置したもの、小動物用美杉町石名原に設置したものです。

津市では、この捕獲檻を地域の皆様に貸出しますので久居、一志、白山、美杉の各総合支所若しくは農林水産政策課へお問い合わせください。



問い合わせ先

農林水産政策課 電話 229-3238
各総合支所地域振興課